

ちのニトロを舌下したが胸痛治まらず、気分不快もあり救急車にて当院来院する。受診時血圧は82/(触診)と低下、脈拍は49/分整、心電図でⅡⅢaVFで僅かにST上昇ありI度房室ブロックと洞性徐脈を認めた。急性下壁心筋梗塞と判断し緊急CAGを施行した。LAD, LCXには特に問題なかったが、RCAは#1で完全閉塞していたため即PTCAを施行。再疎通が得られ徐脈も解除された。最終的には径3.5mm M-L ステントにて良好な拡張が得られた。術後の経過は良好で7月28日に退院となった。

VIAGRAと今回の心筋梗塞発症との因果関係は明らかではないが、誘因になったものと思われる発表した。

12. 経胸壁パルスドプラ法、臥位エルゴメーター負荷による左冠動脈前下行枝血流速度変化

李 光浩, 近藤信介, 鹿間 毅
(公立長生)

横山正樹, 大門雅夫 (千大)

最近、経胸壁ドプラ法により非侵襲的に冠血流動態の検討が可能となり、薬物負荷による冠血流動態の検討が行われている。しかし、運動負荷法を用いた報告は無い。運動負荷心エコー法による虚血性心疾患の診断は確立されており、同時に冠血流動態の変化を観察できれば、虚血発生時の冠血行動態の観察が可能と考えられる。今回、我々は健常例12例を用い、臥位エルゴメーター負荷中に左前下行枝中間部の冠血流速度の測定を行い、心筋酸素消費量(double product)との関係を検討した。12例の運動負荷中に65回の測定値が得られ、血流速度の増加比とdouble productの増加比の間に良好な直線相関関係($r=0.74$)を得た。この結果は、動物実験から得られた冠血行動態の知見と合致するものである。今後、虚血症例での検討が必要である。運動負荷中の冠血流速度測定は、技術的に困難なことが問題であるが、冠血行動態の変化を観察可能なことが明らかとなった。また、運動負荷心エコー法と同時に施行し得、患者負担は一切増加しないことも利点である。

13. 西台クリニック画像診断センター施設紹介

中川敬一(西台クリニック)

当院は高度の非観血画像診断を行なう施設として都営三田線西台駅前に建設され、2000年10月2日に第一次オープンしました。施設内にはサイクロトロンおよびPET5台、MR2台、EBT1台、US2台の画像診断装置が設置されます。

すべての画像診断装置と各PET室に配備される負荷心電図装置は院内LANに接続されます。データはLAN上のDICOMサーバーに保存され、院内各所に

設置したモニターで閲覧できるようになっています。

スタッフは医師6名、核薬剤師2名、サイクロトロン運転士2名、放射線技師20名、超音波検査技師4名、看護婦5名、管理部職員5名、秘書2名からなります。

当院の内容は、1)他院からの受注検査、2)会員制による健康診断、3)大学等の研究機関との共同研究、4)民間企業との共同研究です。特にPETを用いた悪性腫瘍・虚血性心疾患・脳機能障害の診断に重点を置いています。

PETはまだ保険診療が認められておらず、装置ほとんどが研究機関に設置されており、一般診療には使われていません。当院ではPETの普及に努めると共に、現在までの研究成果を一般診療に還元する場として発展していきたいと考えています。

本例会では当院の施設紹介と診療コンセプトを御紹介したいと思います。

14. ジピリダモール負荷心電図の意義 —SPECT画像、CAG所見からの検討—

川田貴之, 水見寿治, 佐野剛一
館野 馨, 豊田智彦
(君津中央)

15. 経静脈性心筋コントラストエコー法による心筋血流評価

—レボピスト緩徐静注法による検討—

宮内秀行, 進藤 哲, 磯山邦彦
上田希彦, 上田 聡, 栗生田輝
井上寿久, 中村精岳, 石川隆尉
宮崎 彰 (千葉県循環器病)

【目的】心筋コントラストエコー法において心筋血流の指標として心筋輝度の絶対値を用いることは困難である。現在、撮像方法、薬物負荷等による造影度の変化を指標とする心筋血流評価が試みられている。今回われわれはレボピスト持続注入下での時間輝度曲線パターンから心筋血流を評価できるか否かを検討した。

【方法】HP社製SONOS 5500を使用し、心尖部左室長軸像描出下で、Levovist (Lev) 300mg/ml 5mlを1分間で持続投与し、second harmonics収縮末期間断送信(1frame/2beat)で62 frameを連続記録した。左室腔および前壁中隔にROIを設定し、双方のTime intensity curve (TIC)を比較検討した。

【結果】左室腔TICは、コントラスト剤注入後約15秒より立ち上がり認められ20秒前後でplateauに達しられた。それに比して虚血領域では、立ち上がりがおそい曲線を描いた。

【総括】経静脈投与超音波造影剤心筋コントラストエコー法は、コントラスト剤の持続注入と左室腔をリファ